



## Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

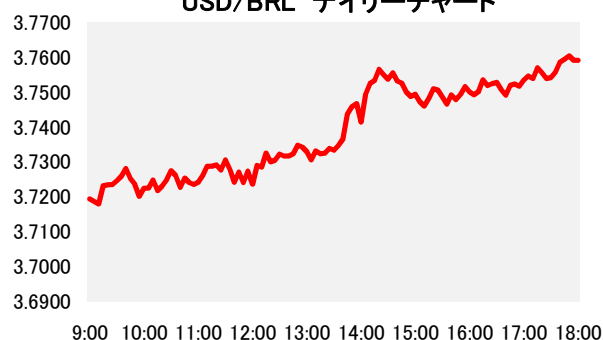
			2月7日	2月8日	2月11日	2月12日	2月13日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7180	3.7320	3.7560	3.7130	3.7590	+0.0460
	BRL/JPY	Spot	29.540	29.400	29.38	29.76	29.54	-0.22
	EUR/USD	Spot	1.1352	1.1323	1.1278	1.1332	1.1269	-0.0063
	USD/JPY	Spot	109.81	109.77	110.40	110.51	111.00	+0.49
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.407	6.407	6.418	6.394	6.403	+0.008
	Future	1Year(p.a.)	6.512	6.580	6.570	6.538	6.466	-0.072
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.362	3.312	3.400	3.338	3.320	-0.018
	USD	1Year(p.a.)	3.542	3.524	3.571	3.563	3.564	+0.000
株式	Bovespa指数		94,405.63	95,343.13	94,412.94	96,168.38	95,842.38	-326.00
CDS	CDS Brazil 5y		169.02	173.17	174.05	170.19	170.01	-0.18
商品	CRB指数		178.102	178.040	177.115	178.208	178.716	+0.51

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
小売売上高(前月比)	-0.1%	-2.2%	2.9%
小売売上高(前年比)	3.5%	0.6%	4.4%
(米)CPI(前月比)	0.1%	0.0%	-0.1%
(米)CPI除食品・エネルギー(前月比)	0.2%	0.2%	0.2%
(米)CPI(前年比)	1.5%	1.6%	1.9%
(米)CPI除食品・エネルギー(前年比)	2.1%	2.2%	2.2%
(米)月次財政収支	-\$11.0b	-\$13.5b	-\$23.2b

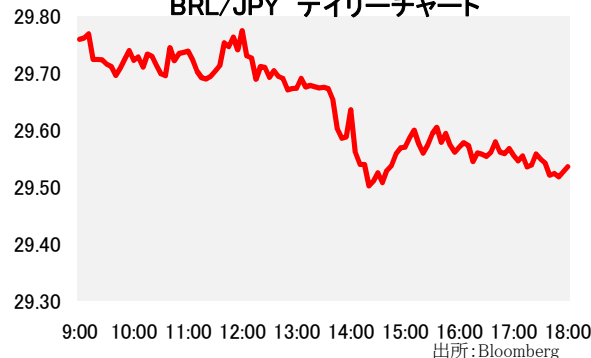
USD/BRL デイリーチャート



## 3. 要人コメント

メスター クリーブランド米連銀総裁	(米経済は) 非常に良好な状態だ
----------------------	------------------

BRL/JPY デイリーチャート



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.7130で寄り付き、直後に日中高値3.7120を付けた。午前中は揉み合う展開が続く中、正午前に発表された1月の米消費者物価指数(CPI)の良好な結果が好感され米金利が上昇。ドルが主要通貨に対して買われるとレアルもつられて下落した。引けにかけてもこの流れは継続。取引終盤に日中安値3.7610を付け、結局3.7590でクローズした。
- 本日発表された12月の小売売上高は前月比▲2.25%、前年比+0.6%と共に予想を下回り、2016年1月以来の下げ幅となった。一方、2018年通年については前年比+5%と強弱まちまちの結果であったことから市場の反応は限られた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さい。宜しく申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。